

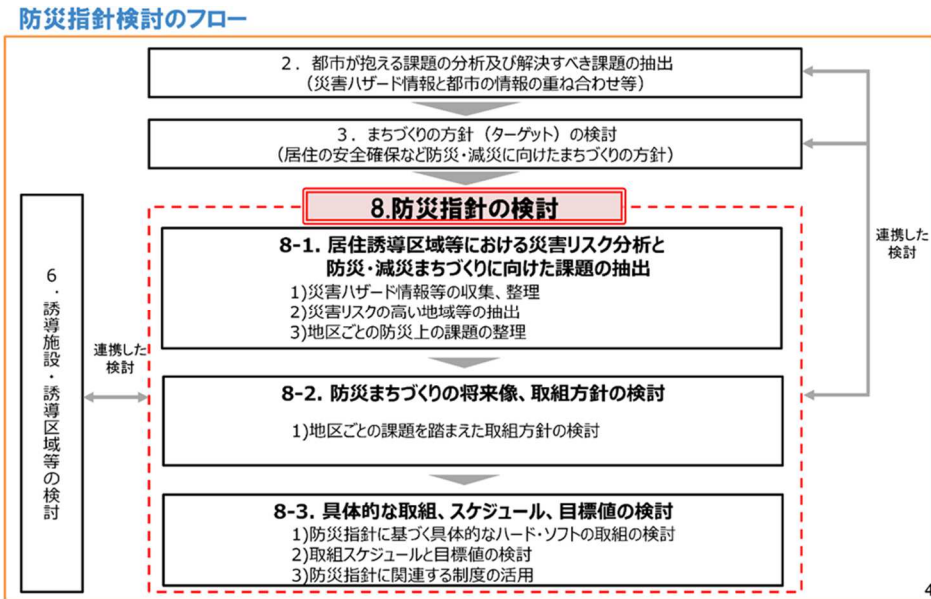
第7回策定委員会の意見等への対応 (別紙)

対応前

第7回策定委員会 資料2 第6回策定委員会の意見等への対応 (別紙) P6

(2) 検討フロー

本計画の防災指針は、国土交通省の「立地適正化計画作成の手引き」(令和4年4月改訂)に示された防災指針検討のフローを基本に整理します。



■図 防災指針検討フロー

(3) 災害リスクの分析

出典：国土交通省「立地適正化作成の手引き (R4)」

① 犬山市における災害ハザード情報の整理

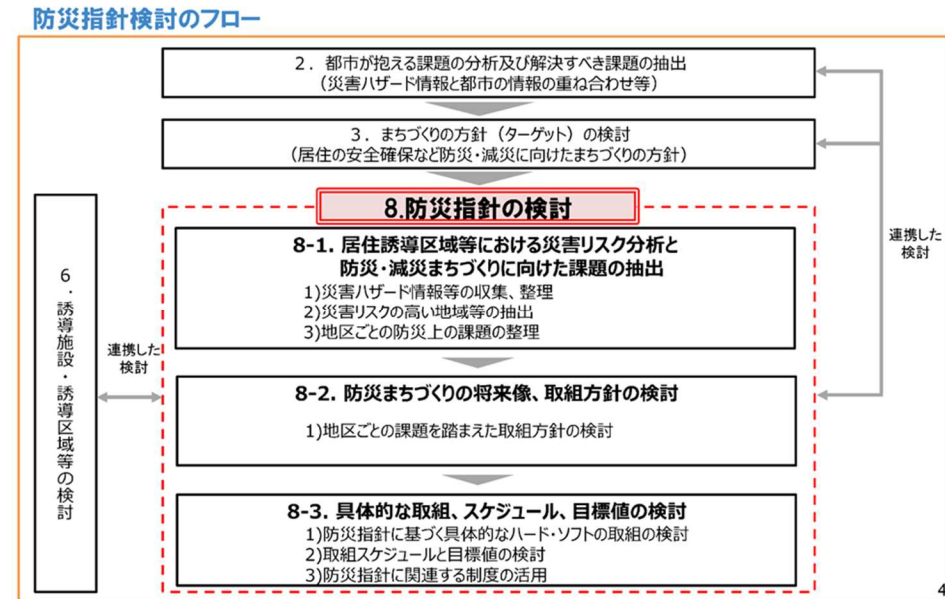
本市において主に想定される災害リスクは、大雨による浸水や傾斜地における土砂災害等であり、これらの災害ハザード情報を以下のとおり整理します。なお、**地理的な条件によって地震や台風による津波、高潮といった災害リスクは想定されません。**

種別	災害ハザード	諸条件
水災害	洪水浸水想定区域	計画規模 (L1)、最大想定規模 (L2)
	家屋倒壊等氾濫想定区域	最大想定規模 (L2)
	内水ハザードマップ	最大想定規模
	入鹿池浸水想定区域	堤体の決壊
土砂災害	土砂災害警戒区域	法指定区域
	土砂災害特別警戒区域	法指定区域
	急傾斜地崩壊危険区域	法指定区域
地震災害	震度分布	過去地震最大モデル
	液状化危険度	過去地震最大モデル

対応後 (案)

(2) 検討フロー

本計画の防災指針は、国土交通省の「立地適正化計画作成の手引き」(令和4年4月改訂)に示された防災指針検討のフローを基本に整理します。



■図 防災指針検討フロー

(3) 災害リスクの分析

出典：国土交通省「立地適正化作成の手引き (R4)」

① 犬山市における災害ハザード情報の整理

本市において主に想定される災害リスクは、大雨による浸水や傾斜地における土砂災害等であり、これらの災害ハザード情報を以下のとおり整理します。なお、**地震による津波、台風による高潮といった災害リスクは、本市の地理的条件により想定されません。**

種別	災害ハザード	諸条件
水災害	洪水浸水想定区域	計画規模 (L1)、最大想定規模 (L2)
	家屋倒壊等氾濫想定区域	最大想定規模 (L2)
	内水ハザードマップ	最大想定規模
	入鹿池浸水想定区域	堤体の決壊
土砂災害	土砂災害警戒区域	法指定区域
	土砂災害特別警戒区域	法指定区域
	急傾斜地崩壊危険区域	法指定区域
地震災害	震度分布	過去地震最大モデル
	液状化危険度	過去地震最大モデル

(参考：河川整備の状況)

【木曾川】事業の実施状況

国土交通省 中部地方整備局
木曾川上流河川事務所
木曾川下流河川事務所

● 河川整備計画に計上されている直轄河川改修事業の進捗率は、事業費ベースで約62%です（前回再評価時点【令和元年度】では約53%）。

概ね30年間の主な整備内容

【事業進捗図】

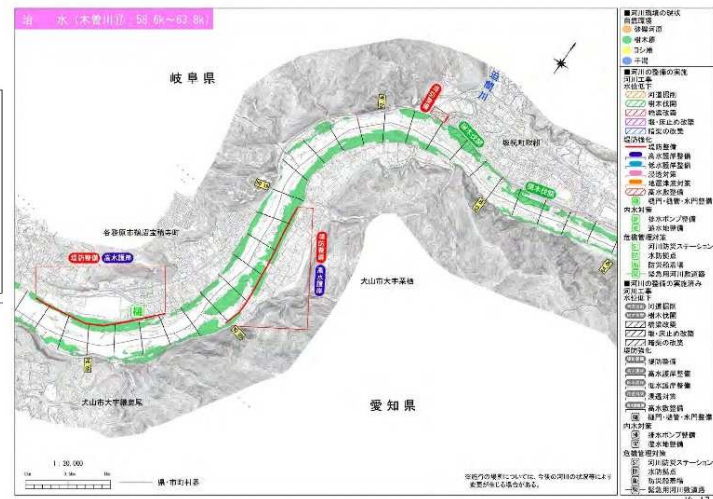


【事業実施状況】

整備項目	事業全体	整備済み	残事業
堤防整備	21.3km	14.3km	7.0km
高潮堤整備	3.9km	3.5km	0.4km
堤防強化※1	49.6km	20.9km	28.7km
河川防災ステーション	2箇所	2箇所	0箇所
排水機場増強	1箇所	1箇所	0箇所
樹木伐開	7ha	5ha	2ha
危機管理型ハード対策	4.7km	4.7km	0.0km

令和4年3月末予定

※1 堤防強化には浸透対策、護岸整備を含む



図【木曾川】事業の実施状況及び附図

※一部を加工
(出典：木曾川水系河川整備計画ウェブサイト)

(参考：河川整備の状況)

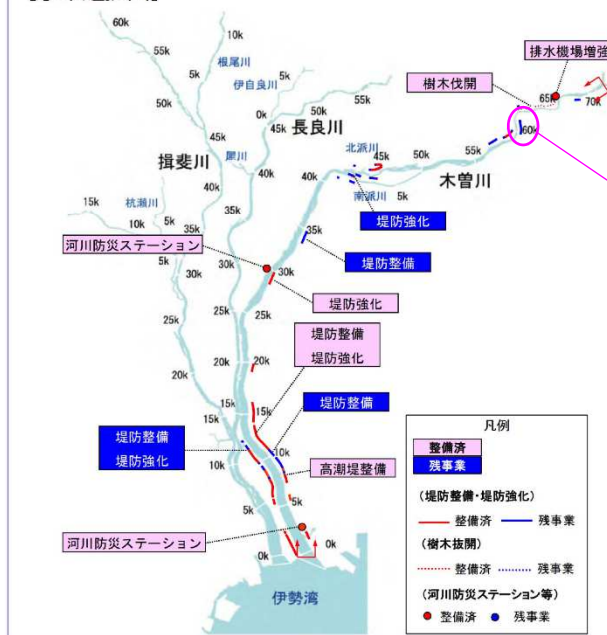
【木曾川】事業の実施状況

国土交通省 中部地方整備局
木曾川上流河川事務所
木曾川下流河川事務所

● 河川整備計画に計上されている直轄河川改修事業の進捗率は、事業費ベースで約62%です（前回再評価時点【令和元年度】では約53%）。

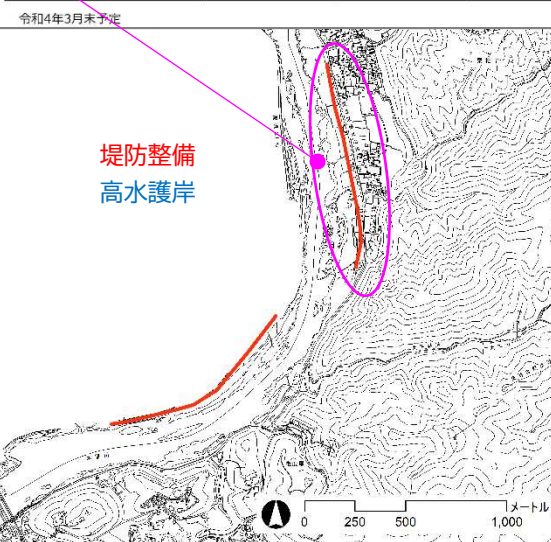
概ね30年間の主な整備内容

【事業進捗図】



【事業実施状況】

整備項目	事業全体	整備済み	残事業
堤防整備	21.3km	14.3km	7.0km
高潮堤整備	3.9km	3.5km	0.4km
堤防強化※1	49.6km	20.9km	28.7km
河川防災ステーション	2箇所	2箇所	0箇所
排水機場増強	1箇所	1箇所	0箇所
樹木伐開	7ha	5ha	2ha
危機管理型ハード対策	4.7km	4.7km	0.0km

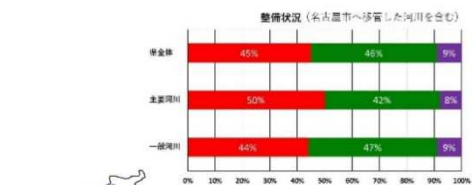
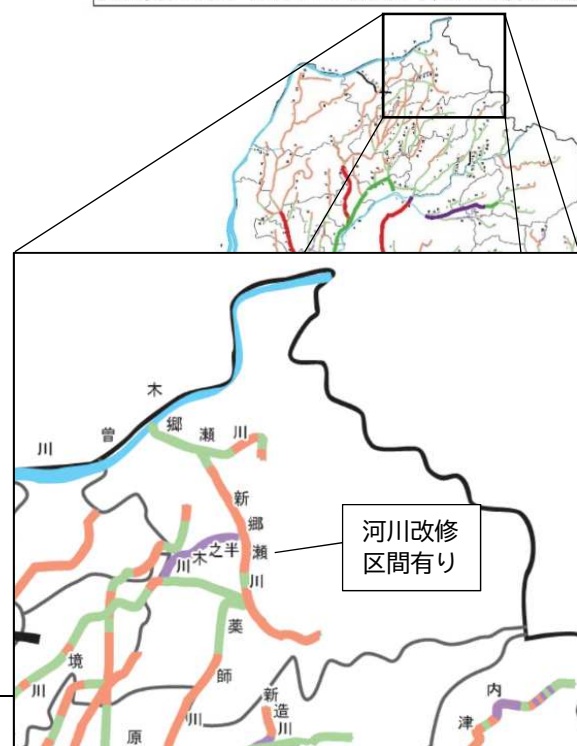


図【木曾川】事業の実施状況

※右図は木曾川水系河川整備計画(付図)をトレースして作成

(出典：木曾川水系河川整備計画ウェブサイト)

愛知県管理河川 水害リスク評価図(令和2年度末時点)

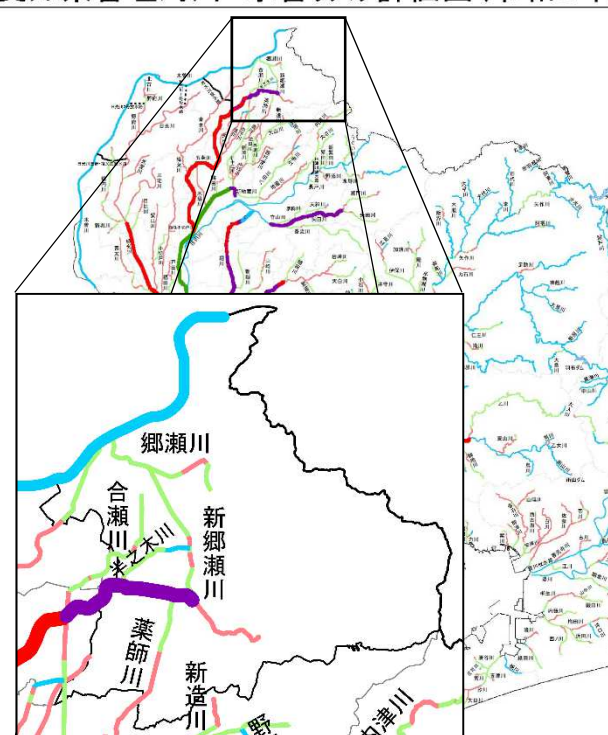


表示方法	整備目標	
	主要河川	一般河川
①	計画規模(年超過確率1/50~1/100程度)で完成している区間。	計画規模(年超過確率1/30~1/50程度)で完成している区間。
②	当面の計画規模(年超過確率1/20~1/30程度、新川・天白川については激特計画流量)の流量を満足する区間。	当面の計画規模(年超過確率1/30~1/50程度)の流量を満足する区間。
③	当面の計画規模(年超過確率1/20~1/30程度)の流量を満たさない区間。	当面の計画規模(年超過確率1/5程度)の流量を満たさない区間。
④	当面の計画規模(年超過確率1/30~1/50程度)の流量を満たさない区間。	当面の計画規模(年超過確率1/5程度)の流量を満たさない区間。

※1:流域面積が大きく、想定氾濫区域内に人口・資産が集積する河川
※2:主要河川以外
※3:山付き溪谷河岸等を擁し、浸水による被害が無い区間を含む
※4:山間部等で、浸水による被害が比較的少ない区間を含む
※流下能力評価は、一定間隔の横断面で評価しているため、局部的なもの(橋脚、堰等)は評価されていないものもあります。

図 愛知県管理河川 水害リスク評価図(令和2年度末時点) ※一部を加工 (出典：愛知県ウェブサイト)

愛知県管理河川 水害リスク評価図(令和3年度末時点)



表示方法		整備目標
主要河川	①	計画規模(年超過確率1/50~1/100程度)で完成している区間。
	②	当面の計画規模(年超過確率1/20~1/30程度、新川・天白川については激特計画流量)の流量を満足する区間。
一般河川	③	当面の計画規模(年超過確率1/20~1/30程度)の流量を満たさない区間。
	④	計画規模(年超過確率1/30~1/50程度)で完成している区間。
⑤		当面の計画規模(年超過確率1/5程度)の流量を満足する区間。
⑥		当面の計画規模(年超過確率1/5程度)の流量を満たさない区間。

※1:流域面積が大きく、想定氾濫区域内に人口・資産が集積する河川
※2:主要河川以外
※3:山付き溪谷河岸等を擁し、浸水による被害が無い区間を含む
※4:山間部等で、浸水による被害が比較的少ない区間を含む
※流下能力評価は、一定間隔の横断面で評価しているため、局部的なもの(橋脚、堰等)は評価されていないものもあります。

図 愛知県管理河川 水害リスク評価図(令和3年度末時点) ※一部を加工 (出典：愛知県ウェブサイト)